



平成24年11月15日
日本原子力発電株式会社

「原子力安全推進協会」の設立を受けた当社の対応について

本日、福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、シビアアクシデント対策を含む原子力発電所の安全性を一層向上させることを目的に、「原子力安全推進協会」が設立されました。

同協会におかれては、独立した立場と強い指導力のもと、国内外の安全性向上に関する最新知見を収集・分析し、事業者の安全性向上活動を技術的に評価するとともに、提言や支援などを通じて事業者の活動を強く牽引して頂けるものと期待しています。

これを受け、原子力発電専門の卸電気事業者である当社は、同協会が今後行う提言・勧告等を真摯に受け止め、引き続き、当社発電所の安全性向上活動に取り組み、世界最高水準の安全を追求してまいります。

添付資料：「原子力安全推進協会」の設立について（当社社長声明文）

以 上

問合せ先：日本原子力発電株式会社
広 報 室 田 口・浦 上
TEL：03-6371-7300

平成24年11月15日
日本原子力発電株式会社
社長 濱田 康男

「原子力安全推進協会」の設立について

本日、福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、シビアアクシデント対策を含む原子力発電所の安全性を一層向上させることを目的に、「原子力安全推進協会」が設立されました。

原子力安全推進協会におかれては、独立した立場と強い指導力のもと、国内外の安全性向上に関する最新知見を収集・分析し、私どもの安全性向上活動を技術的に評価するとともに、提言や支援などを通じて私どもの活動を強く牽引していただけるものと期待しています。

当社は、原子力発電専門の卸電気事業者として、これまでも様々な安全性向上対策に取り組んでまいりました。事故から得られた知見並びに各事故報告書における指摘事項及び示唆を踏まえたシビアアクシデント対策の実施はもちろんのこと、原子力発電所の安全について国内外の先行事例を広く学び、原子力発電所の安全性の向上に向けた自主的、先取的、継続的な取り組みを進めているところです。

今後は、原子力安全推進協会が私どもに対して行う評価や提言・勧告を真摯に受け止め、なお一層の安全性向上活動に取り組んでまいり所存です。

原子力発電所の安全確保は、私ども原子力発電事業に携わるものの最大の使命であります。原子力規制委員会から今後新たに示される安全基準を確実にクリアしていくことはもとより、常に原子力施設のリスクを低減させるため、社長自らが先頭に立って、「自らが改革を続ける」という強い覚悟のもとで不断の努力を重ね、世界最高水準の安全性を目指していくことをお誓い申し上げます。

以上